

**KOBELCO**  
マルチ解体機  
自動車解体  
エンジン解体  
一般廃棄物



コベルコ建機 電話03-5789-2111

# 日本ELVニュース

End of Life Vehicle

1年6回発行(1月 3月 5月 7月 9月 11月)

発行人 酒井清行  
日本ELVリサイクル機構  
〒105-0004  
東京都港区新橋3-2-2 一美ビル5階  
電話 03-3519-5181  
発行所(業務委託) (株)日刊市況通信社  
大阪 大阪市中央区日本橋1丁目17-20 日本橋丸ビル5階  
本社 電話 06-6631-5651

## 解体自動車(廃車ガラ)輸出 電子マニフェスト添付を義務化



廃車ガラプレスの輸出

### 12月1日から新潟の3港で 順次全国展開を予定

無許可解体された解体自動車(廃車ガラ)が輸出されている実態があることを受けて、経産・環境両省は「不正輸出を防止するため、輸出申告時に適正に解体処理されたことを示す電子マニフェストの画面印刷物を提出する」ことを義務付ける。まずは新潟港(西港・東港)、直江津港、柏崎港の3港で、12月1日から実施する。

経済産業省と環境省、新潟県は11月15日、「解体自動車(廃車ガラ)の輸出申告における電子マニフェストの画面印刷物の提出について」と題する文書を関係機関に通知した。一部の事業者が自り法で定められた適正な処理を行わず、有用部品

「違法行為の隠れ蓐になっている」として、関係者の中で指摘されており、対策が求められていた。

両省は、まずは新潟県の3港で実施し、今後、全国的にこうした措置を拡大していく考えだ。

法律上禁止されている使用済自動車から取り外したエアバッグを再販売する行為がインターネットオークションなどで行われている問題で、インターネットオークション大手のヤフーオークションは11月21日、「使用済み自動車の自動車部品の取り扱いについて」と題する警告文をサイト上に

### 中古エアバッグの販売 ヤフオクが「警告文」を掲載

掲載した。この問題についてELV機構は、酒井代表理事が産構審・中環審合同会議などで実態や違法性を指摘し、指導や改善など何らかの対策を講じるよう求めていた。

経済産業省は、ELV機構の要望を受けて、インターネットオークションへの措置を検討。まず第一弾として、こうした警告文を利用者に通知することで改善を促すこととした。

### 全国統一リサイクル部品普及キャンペーン 初の全国行動計画としては成功

日本ELVリサイクル機構は、「3R推進月間」に合わせて、10月を「自動車リサイクル部品普及活動月間」と定め、全国各地でキャンペーンを実施し、一般ユーザーに対しリサイクル部品活用を訴えた。全国14組合、部品流通14団体が参加した。また、小学生の見学を受け入れるなど事業者独自の活動も全国規模で実施された。

活動を推進した部品流通研究会(座長 清水信夫)は10月27日、5回目の研究会を開催した。今回の全国統一キャンペーンを、準備不足や連絡の不備などの問題点があったものの、「初の全国行動計画としては成功だった」と総括

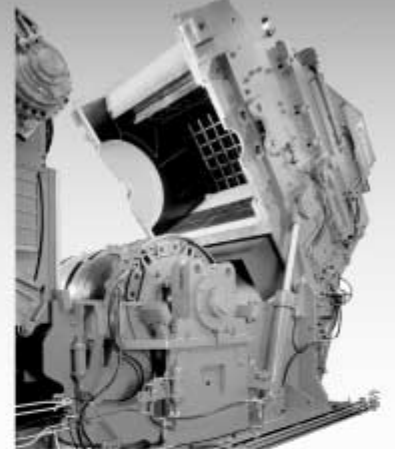
した。中石自動車リサイクル室長らにキャンペーンを終えての感想を聞いた。中石自動車リサイクル室長「政府の10月リサイクル月間に歩調を合わせて、自動車リサイクルの広報活動にご協力いただき感謝しております。また、ELV機構のメンバーが、

全国のあちこちで、一斉に、リサイクル部品普及キャンペーンを展開されたことを見聞きして、感銘を受けるとともに、貴業界に新たな胎動を告げる狼煙となったのではと感じております。」



東京・新橋駅での活動を終えて

「全国規模のPR活動は自動車解体業界としては初めての取り組み。業界と



リンデマン シュレッダー  
パワーツァーディラトール

# Lindemann

リンデマン  
RASスクラップ  
ペーリング・プレス



リンデマン  
メタルクラッシャー

## 世界に広がる リンデマン ブランド

メツォ・ミネラルズ・ジャパン株式会社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-14-11

TEL: 045-476-3930 FAX: 045-476-3933

お問合せ: minerals.info.jp@metso.com URL: www.metsominerals.com



# ELV機構 活路開拓調査・実現化事業委員会 自動車実態調査の中間報告

## 在庫増加・横ばい3割強 「3割超減少」もほぼ同数

自動車解体業の将来ビジョン策定のために日本ELVリサイクル機構が設置した活路開拓調査・実現化事業委員会(座長 外川健一 熊本大学教授)は、「自動車解体業者の実態調査」の中間報告をとりまとめた。同調査は、同委員会が8月21日から9月28日まで機構ホームページを利用してELV機構会員を対象に実施したアンケート調査で、有効回答数は288件、回答率は29.5%だった。

中間報告によると、「仕入車の在庫状況」(有効回答数278件、左上)は、平成16年に

対して17年が「増加」したとの回答が11%、「横ばい」が20%あり、苦戦が伝えられる中、全体の3割強の事業者が善戦していることが分かった。一方、「3割超減少」とする回答が全体の32%を占め、3割強の事業者が相当厳しい状況になりつつあると推測される。

地域別では関東ブロック(茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、関東中部ブロック(東京都、近畿ブロック(九州ブロック(

「リサイクル部門の売上金額」(有効回答数267件)は、3千万円未満の事業者が37%、1億円以上2億円未満の事業者も全体の16%と比較的多かった。「リサイクル部門の売上割合」(有効回答数

274件)は、「全て」が36%、「6割超」が37%あり、解体業を主たる業態としている事業者は7割を超えている。「解体台数」(有効回答数269件)は、「月間100台以下」の事業者が57%。調査結果によると月間解体台数は、最

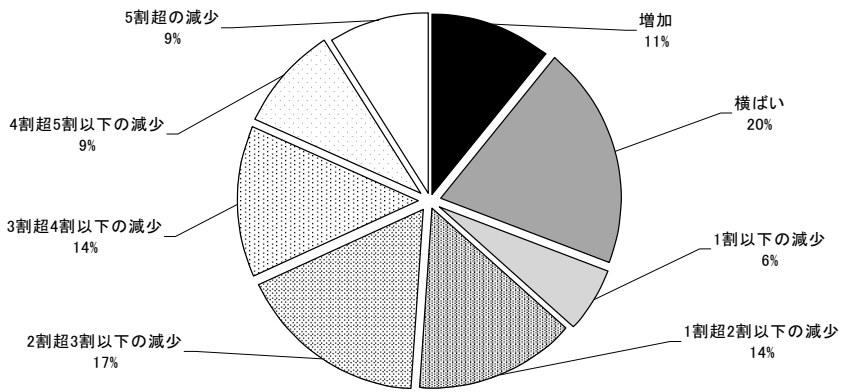
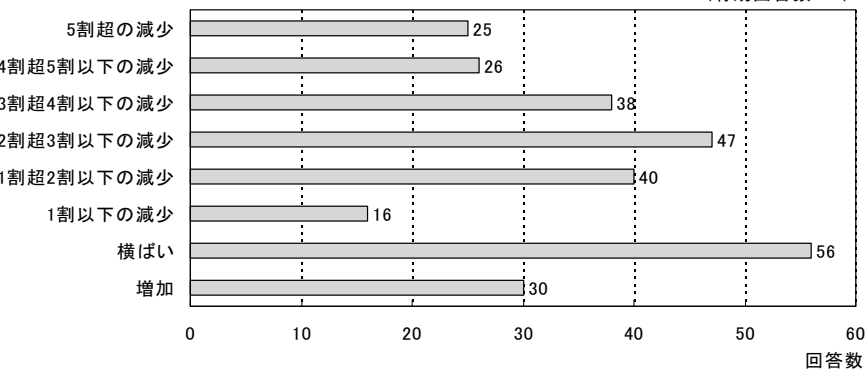
「増加」とする回答が27%、「横ばい」が29%あり、「減少」が44%だった。整備事業者については、密接な取引関係にあり一定数が確保できる重要な相手先となっていることが分かった。ユーザーからの調達は「25%以下」という回答が全体の72%を占めた。

その他、「社員総数」に関する質問(有効回答数282件)では、「社員6人以下」とする回答が最も多く、全体の43%を占めた。「社員11人以上20人以下」が21%、「社員21人以上」が18%だった。回答結果によると、最小は1人、最大が140人、平均13人だった。

同委員会では、さらに調査結果を検討し、最終報告をとりまとめる計画。最終報告は公開する。

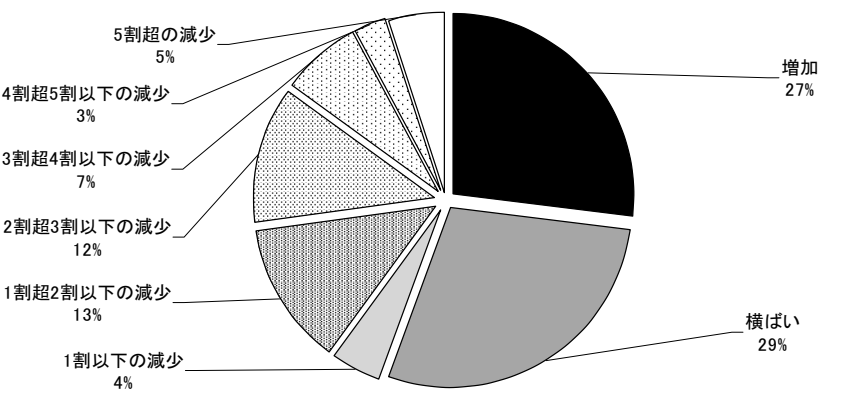
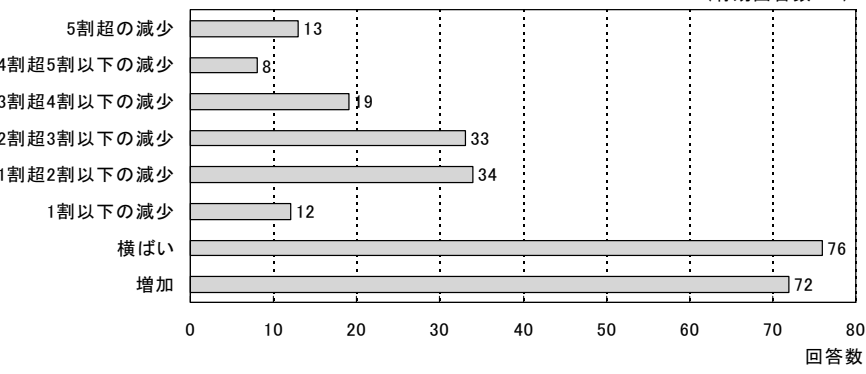
仕入車の在庫状況(H.16とH.17の比較)

(有効回答数278)



リサイクル部物の売上状況(H.16とH.17の比較)

(有効回答数267)



### 鉄スクラップの国内販売・輸出 廃モーターリサイクル

セルモーター ラジエタープレス  
ハーネス 白黒エンジン etc 求む

リサイクル・カンパニー



## 大原商事株式会社

本社 大阪市西淀川区花川2丁目21番12号 大原ビル  
TEL 06-6473-1898(代) FAX 06-6473-5827  
集荷ヤード 大阪港内櫻島埠頭・尼崎港・伊万里港  
海外 韓国・中国

## ガラクターダー

〈二方・三方締め兼用〉  
廃車プレス機



- 堅牢な構造
- 高性能な廃車ガラプレス機
- 待望の低価格

東京 TEL(03)5687-1211  
大阪 TEL(06)6838-9410  
http://www.fujicar.com  
名古屋 TEL(052)621-6900

### 富士車輛株式会社

福岡 TEL(092)622-1758  
サービス部 東京 TEL(03)5687-1211  
大阪 TEL(06)6838-9411

# 廃ガソリン・軽油の取扱い

## 経済産業省がガイドライン

自動車解体業者で回収した廃ガソリン・軽油が無許可販売されたことが問題化したことを受け、対応を検討していた経済産業省は10月26日、これらの取扱いについてのガイドラインを作成し、関係機関に示した。



廃ガソリンなどの抜き取り作業

「自動車解体業者が回収したガソリン及び軽油の取扱いについて」と題した同文書によると、回収ガソリン等を消費者に販売する場合（通動手当代わりとして給油され、

給油量に応じた通動手当の減額が行われているなどの場合を含む）は、品質確保法に規定する揮発油販売業者又は軽油販売業者に係る規定を遵守する必要がある。

自動車解体業者自ら消費する場合や第三者に無償譲渡する場合など品質確保法に該当しない場合は、適切な回収及び自動車の安全性の確保等の観点から、①回収の際に異なった油種が混和しないよう注意する②経時劣化等により明らかに品質が劣化したことが判別できる回収ガソリン等は、自動車用燃料用として回収、使用又は譲渡せず、廃棄物として適切に処理などを

行つ必要があると示した。また、回収ガソリン等は、場合により品質が劣化している可能性もあるため、提供先に対し、回収ガソリン等である旨と通常の期間よりも車両のメンテナンスを早期に行うことが望ましいことを伝える必要がある。

日本ELVリサイクル機構は同問題について経済産業省に対し、回収後のガソリンと軽油の取扱いについて「取扱いの基準を明確にすること」や

### 盗難に注意！

金属高騰など影響

国際的に鉄・非鉄など原料価格が高騰していることを受けて、全国的に金属類の盗難被害が急増している。中でも銅やアルミなどの非鉄金属は高値で取引されていることもあり、工事現場やリサイクル工場での銅線ケーブルの盗難事件が頻発している。自動車解体業者にとつて「自動車解体業者にとつて実施不可能なガイドラップとして売却できるほか、一部はインターネット・オークションなどでも売られているケースがインにしないよう」強く求めている。

「忙しい中準備いただいたブロック役員、ほとんどの会議にご出席いただいた、自動車課の皆さんに感謝いたします。仕入競争の激化はごでも共通しており、その対策に皆さん知恵を絞っています。総じて地域の団結力が強く活動が充実しているところほど、将来に対する不安は小さいように思いました。」

## 反射鏡

自動車解体業の本来は、使用済自動車を通じて解体処理しながら、使用済自動車から再使用に耐えるパーツを取り出し、中古パーツ製品としての命を吹き込み需要家に供給する。さらに、鉄や非鉄金属等の素材をリサイクルすることだ。

まだまだ使えるパーツを単に廃棄することは、限りある金属資源等の枯渇に拍車をかけ、化石燃料である石油や石炭の浪費を促すことが明らかだ。同時に温

室効果ガス(CO<sub>2</sub>など)の大量発生を呼びおこし、地球環境に大きな負荷を与えていることは否定できない。自動車解体業者は認識するしないを別として、『もったいない』の心を持って中古パーツのリサイクルに取り組んできた。鉄や非鉄金属等は相場商品。解体業の安定した

経営の柱になり、ここから、廃車のパーツ取り、中古パーツの販売を最優先にして、自動車解体業界は、これまで幾多の苦境を乗り越えて来たが、ここに来て、再使

用が可能なパーツ取りを疎かにさせている。取りを外さなくても、金属素材を回収すれば、日々の売上げが上がる最大の要因だ。

取りを疎かにさせている。アメリカでは、銅線を盗もつとして高圧送電線を暗闇に紛れてカットした泥棒が感電死した、と

この歴史的な高値の余波が自動車解体業者にも及び始めている。本来、自動車解体業者の使用済自動車仕入れ価格は、廃車の車種、年式、パーツが取れる廃車、取れない廃車などの条件によって千差万別だ。

た感がある。銅をはじめとする非鉄金属スクラップ相場の白熱化、貴金属相場の高騰、さらに、鉄スクラップ相場が活況を呈している。この結果、これまでのよ

ハースは現在、トン当たり30万円中心、鉄スクラップ足回りは2万円台前半、白黒エンジンは6万円前後、触媒ハニカムは1個5千円の高水準にあることがパーツ

笑つて笑えないニュースがある。非鉄スクラップ盗難のニュースを世界のメディアが伝えており、いまや盗難の事例に事欠かない。世界の金属非鉄スクラップ相場は歴史的

だが、最近ではパーツ売りが出来る出来ないにかかわらず、1台当たり2万円、3万円といった仕入れ価格が散見されるのが実情。これはパーツ売りが、ハース、鉄スクラップ足回り、白黒エ

ンジン、触媒などの販売価格を細かく計算して、廃車の仕入れ価格を弾き出していることによる。非鉄金属スクラップは相場もの。いつまでも現在のような相場は続かない。自動車解体事業の経営の大きな柱は、何といたって中古パーツの販売である。パーツの回収・販売をおさなげにして、自動車解体業の未来はない。これまでと同様にきめ細かなパーツ取りに努めて欲しい。

## 長期視点に立った経営判断を

# サイドプレス（製造・直販）



- 製造メーカーの直販
- 納入実績100台
- サイドプレス（商標登録）
- 基礎工事不要・設置・導入コストを大幅削減
- 超低騒音・高性能・堅牢・経済性を誇る

2方締型式	3方締型式	投入ボックス寸法
KY-26	MKY-26	860×2000×2560
KY-33	MKY-33	860×2000×3300
KY-35	MKY-35	860×2000×3500
KY-51	MKY-51	860×2000×5100
KY-53	MKY-53	860×2000×5300

日本資源機械工業協同組合員



# 三筒産業株式会社

本社・工場 高松市新田町甲73番地の1 電話(087)841-3131代・FAX 841-2506  
http://www.niji.or.jp/home/m-mito/

# 「もったいない福島」に出展

## 福島県自動車リサイクル協同組合

福島県自動車リサイクル協同組合(渡辺孝雄理事長)は10月23日から24日の2日間、福島県が開催したイベント「もったいない福島2006」に出展した。同イベントは福島県が、同県における循環型社会の形成を目指して、「もったいない」の意識啓発、「3R」の推進、「地球温暖化対策」

を始めとした環境対策の一環として、関係団体と協力して開催している。福島組合では、同県からの要請や福島県自動車販売店協会の協力もあって、同イベントに参加。ELV機構の全国統一キャンペーンの一環として、自動車リサイクル部品の普及をPRした。

同組合ブースでは、使用済自動車のリサイクルについて、パーツや鉄・非鉄などの素材、廃タイヤなどのテーマごとにどういったリサイクルが行われているかを分かりやすく示したパネルを展示したほか、来場者にクイズに答えてもらうコーナーも設置した。



▲福島組合の展示ブース



▲来場者にリサイクル部品に関するクイズを実施



参加した組合員

「廃車ガラプレス」の重さは何キログラムでしょうか?」「といった問題を出題。ドアの問題では、来場者の多くがピカピカに磨きあげられた中古部に

品を見分けられず、組合員にヒントを求める声も多かった。イベントを終えて渡辺理事長は「県や自動車販売店協会、一般ユーザーの方々に、自動車リサイクル部品について認知していただく機会になったと思う。今後もこうした活動などを通じて、自動車リサイクルへの理解が深まるよう努力していきたい」と話した。

ホームページリニューアル!!  
告知板・JAERA News Letterなど内容も充実  
<http://www.elv.or.jp/>



20年続けているお札供養

富山県自動車解体部品組合(堀川茂雄組合長、組合員13社)では20年ほど前から、仕入れた使用済自動車に残されている「交通安全のお札、お守り」の供養(遷葬祭)を行っている。今年も11月3日、組合員が1年間

ご前から、仕入れた使用済自動車に残されている「交通安全のお札、お守り」の供養(遷葬祭)を行っている。今年も11月3日、組合員が1年間

## 交通安全のお札を供養

堀川茂雄組合長は「仕入れて来た使用済自動車の中に、省みられることがなくなった交通安全のお札などが残されている。これらのお札をそのまま処分するのは、誠に忍びない。使用済自動車のリサイクルに携わる者として、交通安全のお札などの供養を今後も続けていきたい」という。

## トラックアフターマーケットショー「HDAW」を開催

07年1月22日~25日ラスベガスで開催

トラックのアフターマーケットショーである「Heavy Duty Aftermarket Week」が米ラスベガスで開催される。開催期間は07年1月22日から25日まで。詳しくはHDAWのホームページ (<http://www.hdaw.org/>) に。

## 四方山話

毎度馬鹿馬鹿しいお笑いに、お付き合いをお願いします。熊さん

大家さん おいでですかい。  
熊さん 熊さん、八っあん、二人揃って何用だい。  
熊さん 停車場の前ではっぴ姿に幟を立てて、配っていた瓦版を持ってきたんだ。  
八っあん そりゃ、大勢の人で賑やかだし

たよ。大家さん どれどれ見せてごらん。あー、これかい。  
八っあん 大家さん、ご存知なんで。  
大家さん 同じ瓦版がここに。廃車解体屋をしている竹馬の友が先日、届けに来たよ。  
熊さん この瓦版は、お上が3R(リユース、リデュース、リサイクル)のピーアール活動の一環として、瓦版屋に、作らせたものなんだ。  
竹馬の友もお上が作ったこの瓦版を道行く人々

に配るといつていたが、やってたかい。  
熊さん 顔を見かけましたよ。  
八っあん この瓦版は何をピーアールしているんですかい。  
大家さん 自動車を直す時に、リサイクル部品を使うと、あなたのクルマも「おトク」で、「環境にいいクルマ」になる。廃棄物を減らすことや、エネルギー使う量を抑え

## はっぴ姿の瓦版配り

### 考え亭のころ

熊さん ところで、解す時に、リサイクル部品を使うと、あなたのクルマも「おトク」で、「環境にいいクルマ」になる。廃棄物を減らすことや、エネルギー使う量を抑え

きて、そのクルマから、使えるパーツなんかを取り外して、修理屋などに売っているのさ。そいですね、大家さん。  
大家さん その通り。ほれ、同じ長屋の留さん。大八車の車輪が壊れて、使い物にならない、と困っていたらう。  
熊さん そついや、新しい大八車は高くて、とても手が出ない。このままだったら、お飯の食い上げだと顔色がなかつたですわね。  
大家さん 大八車が安く直らないか、と留さん

が相談にきたんで、竹馬の友の解体屋に大八車の中古車輪がないかと聞いたところ、手持ちがあつたんで、それを、わけて貰って直したのさ。安く直って、喜んでいたら。  
八っあん ふーん、解体屋さんは人助けをするんですわね。  
大家さん 良く分かってるじゃないか。  
熊さん こんな瓦版配りは、前にもやってたんですわね。  
大家さん 今回が初めてだと聞いている。多くの人達は、解体屋の生業

や、中古パーツがあることを知らないからね。解体屋の商売を知ってもらい、理解してもらったために、瓦版配りをしているのさ。  
この瓦版配りは毎年、津々浦々でするといつていたね。お上も後押ししてくれているしね。  
八っあん 閃いた。はっぴを着て瓦版を配れば、みんなハッピーなんてね。今日は芽えている。  
大家さん 自分で、自分を褒める奴があるかい。お後が宜しいよ。

## 廃車ガラ・あき缶・鉄スクラップ・アルミサッシ・廃家電の全てを処理する万能プレス機

### 《ハードプレス21》登場!

これまでのプレス加工では、投入材料によって使用するプレス機を使い分けなければならず、小型プレス機、廃自動車プレス機、三方筒プレス機など、それぞれに設備投資を行っていました。無論、そのためのスペース確保も必要でした。しかし、これからは無駄な投資もスペースも必要ありません。たった一台のプレス機がすべての処理を可能にします。

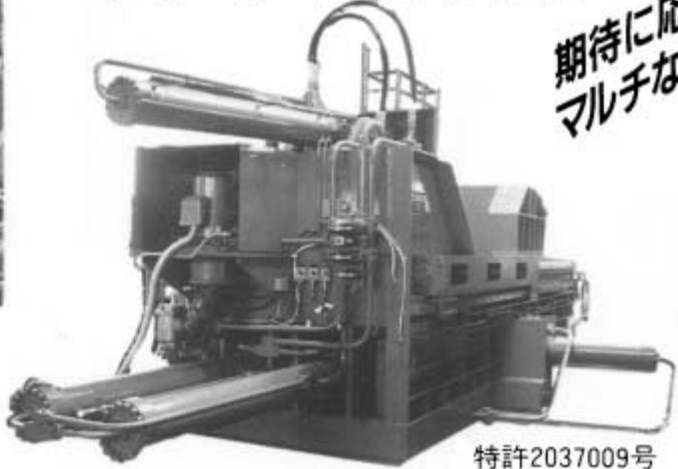
あき缶から廃車ガラまで、一台で何役もこなす万能タイプのプレス機、それが新発売の「ハードプレス21」です。基礎工事不要の据え置き型で、設備投資費を抑え、工事期間もわずか。遠隔全自動操作で運転はだれにでも簡単に行えます。主動力には迅速な処理と消費電力コストの削減を両立する50HPを採用し、高いコストパフォーマンスを実現します。

最新のリサイクルシーンを見つける兼六工業から、ハードプレス21の登場です。ユーザーの期待に応えるマルチな活躍をお確かめください。



## ハードプレス21

期待に応える  
マルチな活躍!



モデル	ハードプレス21	本体寸法(mm)	6000(W)×5040(H)×9630(D)
モーター出力	50HP	投入ボックス寸法	2000(W)×1300(H)×5000(D)
プレス所要時間	約2分40秒	製品出来上がり(廃車)	2000(W)×650(H)×FREE(D)
処理能力	50~60トン/日	※ (あき缶アルミサッシ廃家電)	500(W)×650(H)×FREE(D)

株式会社 兼六工業

本社工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-7-22号 金沢工場 〒920-0211 石川県金沢市湊町3-8-11  
TEL 048-285-0911 TEL 0762-37-5323  
FAX 048-285-0914 FAX 0762-37-8416